



令和8年9月11日

報道関係各位

アンプティサッカーワールドカップメキシコ大会 2026 の 日本代表として福生市在住の ^{たかはしよしかず}高橋 良和 選手が大会に出場 するため、福生市長へ表敬訪問します

アンプティサッカー日本代表はアジア3位となり、2026年11月13日（金）～22日（日）にメキシコ・サン・ファン・デ・ロス・ラゴスで開催されるアンプティサッカーワールドカップ2026メキシコ大会（世界アンプティサッカー連盟主催）に福生市在住の高橋良和選手が日本代表選手として出場します。この大会は大陸予選を勝ち抜いた24か国によるアンプティサッカー界世界最高峰の国際競技大会です。高橋選手はワールドカップ出場に向けて、9月16日（水）に市長へ表敬訪問を行います。その後、11月9日（月）からの直前合宿を経て、開催地のメキシコへ出発されます。

■表敬訪問について

【日時】9月16日（水）午後5時～

【場所】市役所第一棟4階庁議室

【報告者】アンプティサッカーワールドカップメキシコ大会2026日本代表 高橋良和選手

■アンプティサッカーについて

上肢または下肢に切断障がいのある選手がプレーするサッカー。フィールドプレーヤーは下肢に障がいのある選手が松葉杖を用いてプレーし、ゴールキーパーは上肢に障がいのある選手が務めます。1チーム7人（フィールドプレーヤー6人＋ゴールキーパー1人）で戦い、試合は25分ハーフ、オフサイドはありません。松葉杖を巧みに操るスピードと、体を投げ出すようなダイナミックなプレーが大きな魅力です。1980年代に米国で生まれ、日本では2008年に競技が紹介、2009年に日本アンプティサッカー協会が設立され、2010年に日本代表がワールドカップへ初出場しました。

【問合せ】スポーツ推進課 Tel042-552-5511